

## 平成30年度診療報酬改定について

日本デイケア学会 理事長 原 敬造

平成29年12月11日社会保障審議会医療保険部会  
社会保障審議会医療部会は、平成30年度診療報酬改定の基本方針として、基本認識、基本的視点と具体的方向性、将来を見据えた課題の3点を示しました。

基本認識として、①人生100年時代を見据えた社会の実現、②どこに住んでいても適切な医療・介護を安心して受けられる社会の実現(地域包括ケアシステムの構築)、③制度の安定性・持続可能性の確保と医療・介護現場の新たな働き方の推進をあげています。

基本的視点と具体的方向性として、(1) 地域包括ケアシステムの構築と医療機能の分化・強化、連携の推進、(2) 新しいニーズにも対応でき、安心・安全で納得できる質の高い医療の実現・充実、(3) 医療従事者の負担軽減、働き方改革の推進、(4) 効率化・適正化を通じた制度の安定性・持続可能性の向上をあげています。

これらの基本方針のもとで、“入院医療中心から地域生活中心”へのスローガンのもとで地域生活を支える良質な精神科デイケア等を提供することを求められています。

今後本格的な議論になる地域包括ケアシステム構築の中で、精神科デイケア等を提供する医療機関が、地域移行・地域生活支援の充実を含む、質の高い精神科医療を提供できるかが大きな課題になっています。

そういった視点から、精神科デイケア等を実施する医療機関には、①複数の慢性疾患を有する患者に対し、療養上の指導、服薬管理、健康管理等の対応を継続的に実施するなど、個別の疾患だけでなく、患者の療養環

境や希望に応じた診療を行う、かかりつけ医の機能、②外来医療の機能分化、重症化予防の取組の推進として、かかりつけ医(精神科デイケア等を実施していない機関)と精神科デイケア等を提供する専門医療機関等との連携、地方公共団体等との連携等を含め、質の高い医学管理や、効果的・効率的な重症化予防の取組、疾患の進展の阻止や合併症の予防、早期治療の取組の推進、③アウトカムに着目した質の高い精神科デイケア等の提供が求められています。(社会保障審議会医療部会の答申を引用し、精神科デイケア等を運営する立場から筆者が改編)

今次診療報酬改定において、精神科デイケア等に関しては、“少人数で行われる精神科ショート・ケアについて、青年期の自閉症スペクトラムの患者等、一定の状態にある患者グループに対して、共通の目的のために、一定期間、計画的に提供される専門的なプログラムに係る加算を新設する。”として、精神科ショート・ケア小規模なものにたいして、(新)疾患別等専門プログラム加算が1回につき200点6ヶ月間に限り認められました。厚生労働省が、日本デイケア学会が提案していた専門的なプログラムへの加算を認めたことは、画期的なことで高く評価したいと思います。(下線は筆者が加筆)

今後この基準に沿って、大規模ショート・ケア、大・小規模精神科デイ・ケア、精神科デイ・ナイトケアで、専門的なプログラムを展開することで、今回認められた小規模ショート・ケアのみならず、様々なプラットフォームでの専門的なプログラムに対する加算を求めていくことが可

能になりました。今回の改定では、自閉症スペクトラム及びその近縁の発達障害と薬物依存症又は病的賭博のいずれか又は併せ持つ患者が対象となっています。

今後の方向性として、他の疾患や、目的を明確にして一定の期間、計画的に専門的なプログラムを提供し、専門的なプログラムの効果を明確に示すことで、疾患別等専門プログラム加算が認められると考えます。

現在、日本デイケア学会等で行っている精神科デイケ

ア等大規模調査では、混在型のデイケアが多いことが示されています。こうした加算が実現すれば、混在型デイケアの中で、専門的なプログラムに取り組むことを、一つの方向性として示すことが出来ると考えます。

日本デイケア学会は、精神科デイケア等の利用者にとって、より良質なプログラムが提供できるよう研鑽を深めるとともに、精神科デイケア等が地域生活にとって有用な資源になるように努めます。

## 日本デイケア学会第23回千葉大会へようこそ！

日本デイケア学会 第23回年次大会 大会長 肥田 裕久  
医療法人社団宙委会ひだクリニック理事長

みなさま、日本デイケア学会第23回年次大会千葉大会にようこそ。

まず、旧い時代のお話から。ここ千葉県は、豊かな大地に育まれた農産物に恵まれています。また、はるか昔、縄文時代から豊かな海の資源にも恵まれ、貝塚の数は日本一の県でもあるのです。また、奈良時代からこの土地が自然の恵み豊かな土地であったことは、発掘された木簡(もっかん)でも知られています。千葉県内の地域名である上総、下総の「総」には「盛る」という意味と「房をなして稔る果実」の意味があります。時代が下って平安時代初期「古語拾遺(こごしゅうい)」には、麻がよく育ったので、麻の別名である「総」の名をとって「ふさ」の国と名付けたということも書かれているそうです。いっぽう現在の県名である千葉も「万葉集」で天平勝宝7(755)年に下総国千葉郡の大田部足人(おおたべのたりひと)が詠んだ歌に「知波乃奴乃(千葉の野の)」と記されています。多くの葉が生い茂ったことを意味する「千葉」も「ふさ」と同じように、千葉県の自然の豊かさを示しています。

さて、話がいきなり現代になります。千葉大会は東京ディズニーリゾート内で開催されます。今回のテーマは

「夢と希望をかなえるデイケアを目指して～正しいより楽しい、やりたいことをやってみよう～」です。なぜ東京ディズニーリゾートかということ、おそらく日本で一番笑い声と楽しい思い出が豊かにある場所ではないか。夢や希望をかなえるためには、まず楽しいことをしよう、忘れかけていた楽しい経験をもう一度とりもどそう、と考えました。

そう考えると東京ディズニーリゾートは今回のテーマにふさわしい場所ではないか。このような意見もあり、実行委員会の話し合いの結果、会場を決定した次第です。

加えて学会ですので、知識の獲得、日常の業務への工夫、新しい支援のノウハウなどを学ぶ場でもあります。第三の豊かさとして教育講演、グループワークの講師陣の豊かさにもご注目ください。紙幅の関係上、お名前を載せることはできませんが、いずれも私たちの知的好奇心を揺さぶるものではないでしょうか。農作物の豊かさ楽しい経験の豊かさ、そして、学習の場の豊かさ。参加なさった方々にとって実りの秋になりますように。

千葉大会は、みなさまのご参加を心よりお待ちしております。

## 日本デイケア学会 第23回年次大会千葉大会のご案内

大会テーマ

**夢と希望をかなえるデイケアを目指して**  
～正しいより楽しい、やりたいことをやってみよう～

大会長

**肥田 裕久** (医療法人社団宙麦会ひだクリニック理事長/院長)

会期

**2018年 10月 18日 (木) ～ 10月 19日 (金)**

会場

**東京ベイ舞浜ホテルクラブリゾート**

<http://www.tbm-clubresort.jp/>

〒279-0031 千葉県浦安市舞浜1-7

TEL 047-355-2411 FAX 047-355-2460

ホームページ

<http://daycare23chiba.umin.ne.jp>

### 参加登録

- ・事前参加登録 会員¥8,000 一般 ¥9,000
- ・当日参加登録 会員¥9,000 一般¥10,000
- ・当事者・家族・学生 ¥3,000
- ・事前参加登録につきましては、大会ホームページの「参加登録」より手続きをお願いします。
- ・事前参加登録期間：**2018年9月18日(火)まで**

### 懇親会

- ・日時 2018年10月18日(木) 17:30～19:30
- ・会場 東京ベイ舞浜ホテルクラブリゾート 1階「オパール・ルビー」
- ・参加費 ¥6,000 ※大会参加と一緒に申し込みください。

### 施設見学会

- ・日時：2018年10月17日(金) 施設見学会を実施いたします。
- ・参加費 ¥2,000 ※大会参加と一緒に申し込みください。

### 研修単位の 認定について

- ・本大会は日本作業療法士協会生涯教育基礎ポイント2ポイントが取得可能です。また、日本精神神経学会精神科専門医制度の単位を申請予定です。

### 連絡先 【大会事務局】

医療法人社団宙麦会ひだクリニック  
〒270-0163 千葉県流山市南流山1-14-7  
TEL&FAX: 04-7157-9855  
E-mail: dc23chiba@soramugi.com

### 【運営事務局】

株式会社協和企画 コンベンション本部  
〒105-8320 東京都港区虎ノ門1-10-5  
TEL: 03-6838-9230 FAX: 03-6838-9229  
E-mail: daycare23@kk-kyowa.co.jp



---

# プログラム

**【大会長講演】 「夢と希望をかなえるデイケアを目指して」**

肥田 裕久（医療法人社団宙麦会ひだクリニック）

**【特別講演】 「笑いの科学」～笑いながら考える、笑いの秘密～**

笑福亭 松枝（落語家）

**【教育講演】 I 「就労（定着）支援を踏まえた統合失調症の包括的治療」**

渡邊 博幸（医療法人学而会木村病院）

**II 「重度慢性統合失調症」**

伊豫 雅臣（千葉大学大学院医学研究院精神医学）

**III 「『働きたい』 思いを支援するー統合失調症の認知機能リハビリテーション」**

池淵 恵美（帝京大学医学部精神神経科学講座）

**【大会シンポジウム】 I 「デイケアの未来」**

コーディネーター：窪田 彰（医療法人社団草思会錦糸町クボタクリニック）

**II 「精神障害者の就労支援において求められる今後のデイケアの役割とは」**

コーディネーター：清澤 康伸（医療法人社団宙麦会ひだクリニック／  
一般社団法人精神・発達障害者就労支援専門職育成協会）

**【大会特別企画】 I 「家族会大集合 ～家族だって愚痴りたい・話したい～」**

コーディネーター：土屋 徹（医療法人社団宙麦会ひだクリニック）

**II 「事務長交流会」**

コーディネーター：今村 勝（医療法人社団柏水会初石病院）

**III 「デイケアメンバー大集合 ～うちのデイケア自慢でわいわい語り合おう～」**

コーディネーター：土屋 徹（医療法人社団宙麦会ひだクリニック）、  
向谷地 宣明（医療法人社団宙麦会ひだクリニック）、  
伊藤 知之（社会福祉法人浦河べてるの家）

**【シンポジウム】 1 「障がい者雇用で活躍する人財を増やすためには何が必要か  
～企業と医療の工夫の違い～」**

コーディネーター：山崎 亨（元特例子会社大東コーポレートサービス株式会社）

**2 「千葉県でのピアサポート専門員研修の取り組みと今後の活躍の場」**

コーディネーター：中田 健士（株式会社 MARS）

**3 「企業が考える就労支援～デイケア学会だから聞ける企業の本音～」**

コーディネーター：清澤 康伸（医療法人社団宙麦会ひだクリニック／  
一般社団法人精神・発達障害者就労支援専門職育成協会）

# プログラム

## 【WS・自主企画】

1. 「家族が集う意味 ～私たちだって集いたい・デイケアにも家族会～」  
コーディネーター：土屋 徹（医療法人社団宙麦会ひだクリニック）
2. 「精神障害者家族まるごと支援の重要性～メリデン版訪問家族支援の入門の入門～」  
コーディネーター：伊藤 千尋（淑徳大学／一般社団法人メリデン・ジャパン・ファミリーワークプロジェクト）
3. 「当事者研究の臨床知」  
コーディネーター：向谷地 生良（社会福祉法人浦河べてるの家）
4. 「共同意思決定の一つのあり方の提案－“SHARE” というあり方－」  
コーディネーター：伊藤 順一郎（メンタルヘルス診療所しっぽふぁーれ）
5. みんなで広げよう精神科デイケア・ネットワーク  
～全国のデイケア連絡組織の情報交換・交流会～  
コーディネーター：古屋 龍太（日本社会事業大学大学院福祉マネジメント研究科）
6. デイケアにおけるサイコドラマを体験する  
コーディネーター：石川 淳子（医療法人社団宙麦会ひだクリニック）
7. コミュニティーミーティングのいろは ～SSTの手法を自分たちで取り組もう～  
コーディネーター：土屋 徹（医療法人社団宙麦会ひだクリニック）
8. 簡易でSDMに役立つ精神機能指標を求めて－UBOMの紹介と実際  
コーディネーター：丹羽 真一（UBOM研究会、福島県立医科大学会津医療センター）
9. リカバリーを支援するデイケアと心理教育～IMRをきっかけに～  
コーディネーター：内野 俊郎（久留米大学医学部神経精神医学講座、  
久留米大学病院精神科デイケアセンター）
10. デイケアにおける家族心理教育  
コーディネーター：後藤 雅博（医療法人崇徳会こころのクリニックウイズ）
11. エンパワードSST (e-SST) をめざして  
－AMED「主体的人生のための統合失調症リカバリー支援」研究をとおした試み－  
コーディネーター：丹羽 真一（SST普及協会、福島県立医科大学会津医療センター）
12. ソーシャルフットボール国際大会報告および千葉での取り組み～  
フットサルで元気になる！～  
コーディネーター・座長：岡村 武彦（特定医療法人大阪精神医学研究所新阿武山病院）
13. デイケア&訪問支援は「日本ACT」になりうるか？  
～精神科デイケアと訪問支援を統合した効果モデル実践の試み～  
コーディネーター：大島 巖（日本社会事業大学）
14. 大規模デイケア調査からみた将来のデイケア  
コーディネーター：五十嵐 良雄（虎ノ門リワーク研究所）

※7月31日現在 最新情報は大会ホームページでご確認ください。

【口演発表】【ポスター発表】【ランチョンセミナー】【医薬情報展示】【イラストコンテスト】  
【書籍販売】【企業展示】【お土産販売コーナー】

## 施設見学会のご案内

10月17日（千葉大会前日）、精神障がい者を多数雇用している特例子会社2社及び浦安市が建設し、障がい者就労支援センターから福祉的就労、一般就労、外部企業と循環機能をもつ「浦安市ワークステーション」の施設見学を開催します。

### 見学予定施設

1. 秋葉原コース 14:00～16:15  
富士ソフト企画株式会社 住所：東京都千代田区神田練塀町 3
2. 浦安コース 13:30～16:30  
株式会社リクルートスタッフィングクラフツ、大東コーポレートサービス株式会社、  
特定非営利活動法人タオ 住所：東京浦安市千鳥 15-5
3. 品川コース 14:00～16:00  
大東コーポレートサービス株式会社本社 住所：東京都品川区東品川 2-2-8

※集合場所は参加申し込み後に参加者へご連絡いたします。

### 参加費

会員・非会員とも ￥2,000

### 参加登録

大会ホームページの「参加登録」より手続きをお願いします。

※お申込みは先着順とさせていただきます、定員（各20名）になり次第締め切りとなりますのでご了承ください。

### 施設見学会に関するお問い合わせ

【大会事務局】株式会社 MARS 担当：中田

〒270-0163 千葉県流山市南流山 1-14-7

TEL：04-7186-6345 E-Mail: k-nakata@soramugi.com

# 田舎から都会を眺める

楠瀬 麻友

私が勤める金岡中央病院は、堺市にあります（私は高知県出身）。堺は歴史的に有名な場所がたくさん存在します。竹内街道は、金岡中央病院の目前を通る約26kmの街道で、二上山の南麓・竹内峠を越える日本最古の官道と言われています。また、街道沿いには仁徳天皇陵古墳（大仙古墳、世界遺産登録を目指している）もあります。と、書けば雰囲気のある由緒正しい地域であると想像するでしょうが、どちらかというのにぎやかな場所です。すぐ隣の中央環状線はいつも渋滞しているし、コンビニやレストランには時間を問わず酒が販売されています。そんな歴史と酒が隣り合わせの当院デイケアにアルコール依存症を患った方が通われています。

当院のアルコールデイケア通所者の平均年齢は60歳を超えており、「老人会」のような居場所としての利用者が多いです。アルコール依存症という病気は、回復はしても、治らない病気だと言われています。私たち支援者は、アルコール依存症患者の気持ちを100%理解することはできません。しかし、その老人会のなかでは、同じ病気だからこそ理解し合えることや、「この人がここまで回復しているのだから、自分もできるかもしれない。」と未来に希望をもつことにもつながるのです。都会のごみごみとした居酒屋だらけの喧騒の中で、飲まない仲間と出会う、触れ合う場所がある、同じ病気の仲間の存在はとても大きいものだと思います（との建前ですが、実際の現場では70代80代が一番元気でケンカも多く、困るなあという本音もあります）。

「ひょうたんから駒」を狙っているわけではないですが、ただ断酒を目的にするだけでなく、人間同士のぶつかりあい、こすれあい、笑い合うなかで「精神的な人間の完成を目指す」、それがアルコールデイケアの意義だと強く信じます。

（金岡中央病院・精神保健福祉士）



# 日本デイケア学会入会申込みについて

日本デイケア学会は、デイケアの発展と向上を意図し、学術研究の促進と会員相互の交流の推進を目的に、平成8年に研究会として設立され、その後平成10年に学会に名称変更され、現在約1,000名の会員がおり、精神科デイケア、老人デイケア・デイサービスの分野で業務に従事している方が大部分を占めております。

1. 入会申込書 下記入会申込書にご記入の上、FAX か郵送で下記事務局までお送りください。

2. 入会金および年会費

正 会 員：入会金 1,000円 + 年会費 8,000円

団体会員：3名までは、入会金 5,000円 + 年会費 20,000円(登録者名の変更は適宜可能)

(3名を越えるときは、1名につき年会費 5,000円を加算してください)

振 込 先：郵便振替 名称：日本デイケア学会 口座番号：00170-8-167337

3. 資格(会則の一部を引用します)

正会員は、医療、保健、福祉、教育等の分野において、デイケアおよび関連業務に従事または従事しようとする個人で、本会の目的に賛同し会費を納めるものとする。

団体会員は、デイケア業務をおこなう団体、施設、法人等で、本会の目的に賛同し会費を納めるものとし、一定数のデイケア従事者を登録することができる。

4. 事務局 〒113-0033 東京都文京区本郷2-17-13 広和レジデンス2F (有)エム・シー・ミュージズ内

日本デイケア学会事務局

TEL & FAX : 03-3813-6368

E-mail : info@daycare.gr.jp URL : http://www.daycare.gr.jp

----- キリトリ線 (ご記入いただき、郵送あるいは FAX で事務局までお送り下さい。) -----

## 入会申込書

申込日 平成 年 月 日

(正会員用)

氏名		性別	男・女	生年月日	T・S H	年	月	日
職種		所属先名称 (勤務先)						
所属先所在地	〒		電話番号	( )				

(団体会員用)

団体名		代表者						
所在地	〒							
種別		TEL	( )	FAX	( )			

会員登録(計 名) ※会員登録される方を下記に記して下さい。

氏名	フリガナ	氏名	フリガナ
氏名	フリガナ	氏名	フリガナ